



豊間根信議員

難視聴対策

地上デジタル難視聴対策の状況

21年度開局に合わせ受信調査

質問 刻々とアナログテレビ放送の終了が近づいている。宮古市は開局し、本町は21年度の予定だが、難視聴地域の把握は。

沼崎町長 現在のアナログ難視聴地域の共同受信施設についてはほぼ把握しているが、デジタル化によりさらに増える可能性もあると考える。

質問 難視聴対策についての方法および補助内容などを周知しているか。

沼崎町長 共同受信施設の改修方法と補助金の支援策を周知するため、東北総合通信局の職員を招き、10月

15日に説明会を開催した。**質問** 関谷・関口・豊間根のサテライト局は、今までの通りの視聴ができるか。

沼崎町長 NHKのみが開局予定で、各民放は自力建設困難および非該当となっている。このままではNHK以外受信できない状況となるので、県を通じ要望しているところである。

質問 補助金の申し込み受け付けはどのような形で進んでいるか。今後、申し込みの増加も予想されるが、予算措置は大丈夫か。

沼崎町長 21、22年度と順次補助の受付をしていく。

情報化推進

光通信網の整備状況 全町普及に向け引き続き要望

質問 安定した高速通信網の整備は、必要不可欠であると思う。全国的に整備が進んでいるようであり、同じ下閉伊郡の川井村も全村光通信網が整備されると聞く。本町においては、昨年

以後進展はあったか。あらゆる産業、そして住民生活にも、光通信網の整備が重要であり求められていると思うが、その見解は。
沼崎町長 山田、大沢、織笠以外については、ある程

度ユーザーを獲得できなければ、エリア拡大はできないとNTT東日本電信電話株式会社から言われている。全町へ普及する必要性は、十分認識している。
質問 具体的要望活動は。
沼崎町長 町としては、普及率を向上させるため、広報などで周知している。NTT東日本では、現在、10%ぐらいの普及率を20%まで上げる活動を積極的にやっている。今後も、全町で利用できるよう引き続き要望活動を行っていく。

議員6人が一般質問



光通信網の整備が早急に行われることが望めます